

令和6年度

【簡易水道事業会計当初予算説明資料】

建設課

和水町簡易水道事業

簡易水道事業（旧菊水地区）は、平成元年から事業を開始し、現在12集落（馬場・中路・皆行原・江光寺・寺山・立石・大江田・藤田・本村・古閑・大屋・焼米）に給水を行っています。

本事業は、供用開始から34年が経過し、施設設備の老朽化や管路の更新が必要な時期を迎えるため、今後は、国の補助事業を活用しながら、計画的な更新を実施し、安全・安心な水道水の安定供給に努め持続可能な水道事業経営を目指します。

また、令和5年4月1日から公営企業法の一部を適用したため、経理内容を明確化し、より一層経営の効率化と健全化を図ることに努めます。

◎給水の状況

・給水人口	1, 538人
・年間総給水量	131, 000m ³
・一日平均給水量	359m ³
・給水区域内普及率	89. 52%
・令和6年度主要な建設改良事業	
ア 配水管整備事業	64, 705千円
イ 施設整備事業	1, 266千円

1 予算規模

(単位：千円、%、税込)

令和6年度 当初予算額	令和5年度 決算見込額	令和5年度 当初予算額	令和5年度当初予算比較	
			増減額	増減率
133,466 千円	177,013 千円	126,670 千円	6,796	5.37

※予算規模・・・収益的支出－減価償却費＋資本的支出

2 令和6年度の主要な建設改良事業について

(1) 配水管更新事業に伴う設計業務委託 予算額 495 千円

①江田交差点配水管更新事業実施設計業務委託 495 千円

地方債対象

(2) 簡易水道施設修繕 予算額 1,266 千円

①馬場簡易水道施設照明器具更新修繕 330 千円

地方債対象(脱炭素債(1/2)・簡水債(1/2))

照明器具をLED照明へ改修を行う

②大藤簡易水道施設照明器具更新修繕 436 千円

地方債対象 脱炭素債(1/2)・簡水債(1/2))

照明器具をLED照明へ改修を行う

③施設機器等修繕 500 千円

計装機器等の部品交換費用

(3) 配水管工事 予算額 64,210 千円

①馬場配水管更新事業(県道改良にともなう江田交差点ほか) 59,976 千円

国費(補助率1/3)・地方債対象(簡水債・過疎債)

②配水管布設工事 1,000 千円

新築等に備えた予算

③大藤配水残留塩素計設置工事 3,234 千円

大藤地区の残留塩素を監視システムで確認できるよう機器の設置を行う

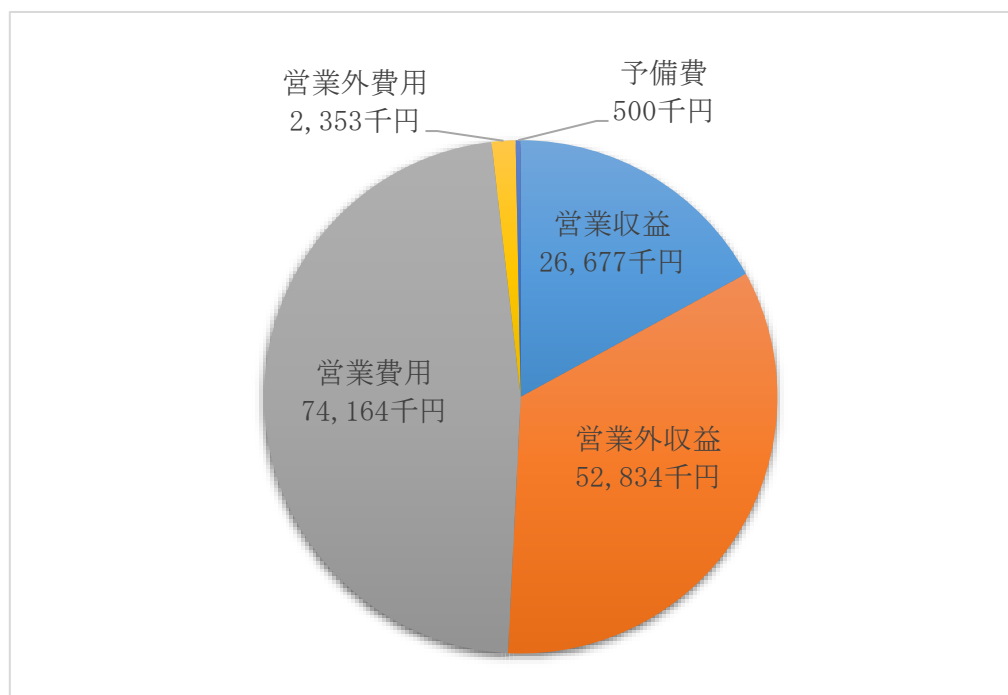
3 収益的収入及び支出（第3条）について

（1）収益的収入及び支出の内訳について

（単位：千円、%、税込）

区分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 決算見込額	令和5年度 当初予算額	令和5年度当初予算比較	
				増減額	増減率
営業収益	26,677	23,315	23,315	3,362	14.42
営業外収益	52,834	45,585	44,699	8,135	18.2
特別利益	0	0	0	0	0
収入計①	79,511	68,900	68,014	11,497	16.9
営業費用	74,164	60,873	59,393	14,771	24.87
営業外費用	2,353	1,955	1,955	398	20.36
特別損失	0	1,036	1,036	▲1,036	100
予備費	500	500	500	0	0
支出計②	77,017	64,364	62,884	14,133	22.47
4条消費税等③	0	0	0	0	0
純利益 ①-②-③	2,494	4,536	5,130	▲2,636	51.38

【図1】令和6年度収益的収入及び支出について



4 資本的収入及び支出（第4条）について

（1）資本的収入及び支出の内訳について

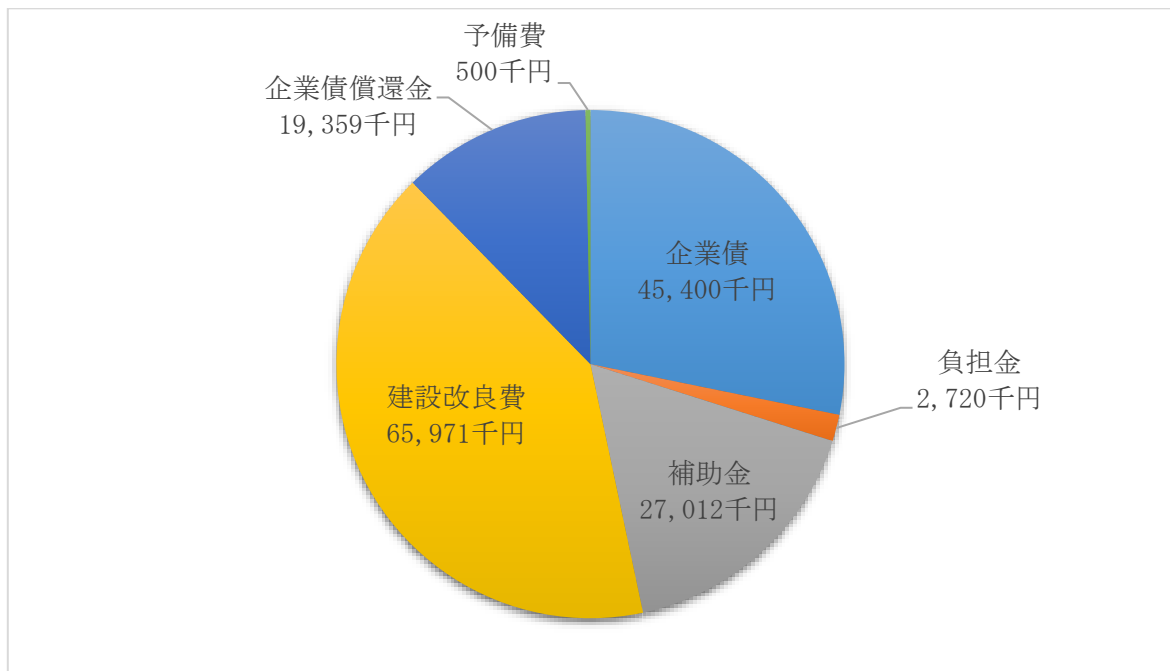
（単位：千円、％、税込）

区分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 決算見込額	令和5年度 当初予算額	令和5年度当初予算比較	
				増減額	増減率
企業債	45,400	78,200	44,500	900	2.02
負担金	2,720	5,310	2,708	12	0.44
補助金	27,012	42,328	25,473	1,539	6.04
収入計①	75,132	125,838	72,681	2,451	3.37
建設改良費	65,971	118,807	69,250	▲3,279	▲4.74
企業債償還金	19,359	22,723	22,723	▲3,364	▲14.80
予備費	500	500	500	0	0
支出計②	85,830	142,030	92,473	▲6,643	7.18
差引不足額 ② - ①	10,698	16,192	19,792	▲9,094	▲45.95

（2）資本的収支における不足額の補てんについて

資本的収支における不足額 10,698 千円 については、引継金 65 千円、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 6,513 千円、過年度分損益勘定留保資金 4,120 千円で補てんする予定です。

【図2】令和6年度資本的収入及び支出について



5 一般会計からの繰入について

(1) 収益的収入の繰入金内訳について

(単位：千円、%、税込)

区分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 決算見込額	令和5年度 当初予算額	令和5年度当初予算比較	
				増減額	増減率
他会計負担金	0	0	0	0	0
他会計補助金	47,898	40,650	40,000	7,898	19.75
繰入金計①	47,898	40,650	40,000	7,898	19.75

(2) 資本的収入の繰入金内訳について

(単位：千円、%、税込)

区分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 決算見込額	令和5年度 当初予算額	令和5年度当初予算比較	
				増減額	増減率
他会計負担金	2,720	5,310	2,708	12	0.44
他会計補助金	10,000	14,737	11,440	▲1,440	▲12.59
繰入金計①'	12,720	20,047	14,148	▲1,428	▲10.09

繰入金合計 ①+①' = 60,618 千円

うち基準内繰入金 17,668 千円

基準外繰入金 42,950 千円

(3) 繰入金の増減理由について

平成29年度に策定した、簡易水道事業の経営戦略及び水道ビジョンを改定する必要があるため、前年度当初予算額に比べ6,470千円増加となりました。

6 収支の概要

1 収益的収入 79,511千円

(単位：千円・税込み)

番号	収入項目及び収入概要	収入予定額
	営業収益	26,677
1	給水収益 水道使用料収入 ○水道使用料 26,136 千円	26,136
2	その他営業収益 給水収益、受託工事収益以外で通常発生する収益 ○督促手数料 ○指定工事店登録手数料 ○水道事業加入負担金	541
	営業外収益	52,834
3	補助金 一般会計補助金 ○簡易水道事業にかかる起債償還利息分 1,173 千円 ○高料金対策に要する経費分 4,100 千円 ○地方公営企業法の適用に要する経費 179 千円 ○水道企業職員の児童手当に要する経費 120 千円 ○経営戦略策定・改定に要する経費 5,082 千円 ○その他経費分 37,244 千円	47,898
4	長期前受金戻入 減価償却費に見合う財源の収益化額 ○国庫補助金、県補助金、工事負担金戻入 4,933 千円	4,933
5	雑収益 営業外で発生する雑収益	2
6	消費税及び地方消費税還付金 消費税及び地方消費税還付金	1
	収益的収入合計	79,511

2 収益的支出 77,017千円

(単位：千円・税込み)

番号	事業名及び事業概要	収入予定額
	営業費用	74,164
1	原水費 取水施設の維持管理に要する費用 ○光熱水費（大藤第4、東郷第2水源地） ○手数料（原水水質検査）	2,786
2	浄水費 浄水設備の維持管理に要する費用 ○備用品費（機械消耗品） ○手数料（浄水水質） ○委託料（滅菌等） ○薬品費	2,113
3	配水費 配水施設の維持管理に要する費用 ○備用品費（施設消耗品） ○燃料費（発電機） ○光熱水費 ○通信運搬費（通報装置） ○手数料（水質異物分析等、管理者検便） ○保険料 ○委託料（施設管理） ○修繕費（施設修繕等）	8,430
4	給水費 量水器等の維持管理に要する費用 ○備用品費（資材） ○委託料（量水器交換） ○修繕費（量水器・ボックス等）	2,973
5	業務費 検針、料金調定及び集金その他に要する費用 ○備用品費（書籍等） ○印刷製本費（納付書等） ○通信運搬費（郵送代） ○手数料（口座振替等） ○委託料（検針）	1,259
6	総係費 事業活動全般に要する費用 ○給料（1名分） ○手当 ○賞与等引当金繰入額 ○法定福利費 ○備用品費（事務用品等） ○燃料費（公用車） ○保険料 ○委託料（会計支援、水道ビジョン及び経営戦略改訂、管路及び機器台帳の更新） ○賃借料（公会計システム） ○修繕費 ○負担金（簡水協等）	27,222
7	減価償却費 固定資産の減価償却に要する費用	29,381

	營業外費用	2,353
8	支払利息及び企業債取扱諸費 企業債利息（簡易水道事業債、過疎対策事業債）	1,353
9	消費税及び地方消費税 確定申告納付消費税	1,000
	予備費	500
10	予備費 予備費	500
	収益の支出合計	77,017

3 資本的収入 75,132千円

(単位：千円・税込み)

番号	収入項目及び収入概要	収入予定額
	企業債	45,400
1	建設改良事業債 建設改良事業に充てるための企業債 ○簡易水道事業債（更新事業） 20,400 千円 ○過疎対策事業債（更新事業） 20,300 千円 ○脱炭素化事業債（照明器具更新） 300 千円 ○簡易水道事業債（照明器具更新） 400 千円	41,400
2	その他の企業債 法適用後の会計処理及び財務諸表の作成に要する経費に充てるための企業債 ○公営企業会計適用債 4,000 千円	4,000
	負担金	2,720
3	他会計負担金 一般会計負担金 ○消火栓の設置に要した経費 2,720 千円	2,720
	補助金	27,012
4	国庫補助金 国庫補助金 ○簡易水道等施設整備費国庫補助金 17,012 千円	17,012
5	他会計補助金 一般会計補助金 ○簡易水道の建設改良に要する経費 8,967 千円 ○地方公営企業法の適用に要する経費 1,033 千円	10,000
	資本的収入合計	75,132

4 資本的支出 85,830千円

(単位：千円・税込み)

番号	事業名及び事業概要	収入予定額
	建設改良費	65,971
1	簡易水道事業建設改良費 簡易水道事業の建設改良費等に要する支出 ○委託料 江田交差点配水管更新事業実施設計業務 ○修繕費 馬場簡易水道施設照明器具更新工事 大藤簡易水道施設照明器具更新工事 施設機器等修繕工事 ○工事請負費 馬場配水管更新事業 配水管等布設工事 大藤配水残留塩素計設置工事	65,971
	企業債償還金	19,359
2	企業債償還金 企業債償還金元金 ○建設改良事業にかかる起債償還元金 17,429 千円 ○公会計適用にかかる起債償還元金 1,930 千円	19,359
	予備費	500
3	予備費 予備費	500
	資本的支出合計	85,830